

ヤシャゲンゴロウ保護増殖事業計画の概要

種名	ヤシャゲンゴロウ
共同策定省庁	農林水産省、環境省
目標	自然状態で安定的に存続できる状態とすること
事業区域	夜叉ヶ池(福井県南条郡南越前町、岩谷国有林・水生昆虫生息地保護林内) 及び人工繁殖等を行う区域
事業の内容	<ol style="list-style-type: none">1 生息状況等の把握2 生息地における生息環境の維持及び改善3 人工繁殖及び個体の再導入4 生息地における水質の悪化を引き起こす行為、本種の違法捕獲及び外来生物の投入等の防止5 普及啓発の推進6 効果的な事業の推進のための連携の確保

ヤシャゲンゴロウの概要

1. 種名

ヤシャゲンゴロウ (学名 *Acilius kishii*)

コウチュウ目 ゲンゴロウ科

2. 種の位置づけ

- ・環境省レッドリスト (2000年) で、絶滅危惧 類(CR+EN)に掲載
- ・平成8年1月に国内希少野生動植物に指定

3. 形態

- ・全長 15 ~ 16mm 程度
- ・黄褐色の個体

4. 分布

- ・福井県夜叉ヶ池にのみ生息
- ・汚水が流入せず清澄で、低温であること、さらに餌となる小動物が豊富に生息していることなどが生息条件

(参考)

夜叉ヶ池は、福井県、岐阜県、滋賀県境の国有林内にあり、海拔 1099m、面積約 3600 m²

5. 生息を脅かしている主な要因

- ・池の水質汚濁
- ・違法捕獲
- ・生息地が1箇所



写真提供：奥野宏氏